



令和5年8月29日  
地方独立行政法人天王寺動物園  
園長 向井 猛  
担当：飼育展示課  
☎06-6771-2151

## 天王寺動物園でヨウスコウワニの 赤ちゃんが生まれました

天王寺動物園の爬虫類生態館（アイファー）で飼育しているヨウスコウワニが、令和5年8月15日（火曜日）から18日（金曜日）にかけて孵化（ふか）しました。6月17日（土曜日）に14個の産卵が確認され、合計3頭孵化しました。ヨウスコウワニの繁殖については札幌市円山動物園に次いで国内2園目、14年ぶりの繁殖となります。

### 1 今回孵化したヨウスコウワニの赤ちゃん

誕生日：①令和5年 8月 15日（火曜日） 孵化日数 60日

②同月 16日（水曜日） 孵化日数 61日

③同月 18日（金曜日） 孵化日数 63日

性別：いずれも不明

### 2 取材および公開などについて

公開時期については未定ですが、当園が撮影した写真や動画の提供は可能です。赤ちゃんの成育状況を見ながら検討し、追ってお知らせします。

赤ちゃんの様子については、今後、天王寺動物園スタッフブログでお知らせしていきます。



### 【参考資料】

○今回繁殖したヨウスコウワニの両親

	オス	メス：
生年月日	2002年	同左
入園	2008年7月3日来園 上海動物園より	同左

○ヨウスコウワニについて

和名	ヨウスコウワニ
英名	Chinese Alligator
学名	<i>Alligator sinensis</i>
分類	ワニ目 アリゲーター科
分布	中国東部の揚子江下流域、
形態	全長は最大でも 200 cm程度。口先は短く、黒っぽい体色に淡黄色の縞模様が入る。幼体は体色が黄色で黒い縞模様が入るが、成長に伴い色彩は黒ずむ。
生態	流れの緩やかな河川や池などに生息する。冬季には複雑な形状の横穴を掘り、その中で冬眠する。食性は動物食で、主に貝類を食べるとされるが、甲殻類、魚類、鳥類なども食べる。繁殖形態は卵生で、7月頃に塚状の巣を作り、そこに 10～40 個ほどの卵を産む。
当園飼育頭数	4頭（オス2頭・メス2頭）
国内飼育頭数	10園 16頭（オス5・メス9・不明2）※2022年現在

### 【天王寺動物園の概要】

- 所在地及びアクセス 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-108  
各線「天王寺駅」「動物園前駅」「恵美須町駅」「新今宮駅」から徒歩約5分から10分
- 開園時間 9時30分から17時（入園は16時まで）5・9月の土・日・祝は18時まで（入園は17時まで）  
注）休園日については[ホームページ](#)をご確認ください。  
また、土日祝日は[ホームページ](#)より事前予約が必要です。
- 入園料 大人500円、小中学生200円  
注）障がい者手帳をお持ちの方、大阪市内在住・在学の小中学生、大阪市内在住で65歳以上の方は無料（公的証明書の提示、またはミライロIDの登録画面の提示が必要です）